

2011年(平成23年)11月17日(木曜日)

山陰中央新報

全国70人介護技術競う

内田さん(松江)江角さん(境)最優秀

アクト
ケステ
でコン
境港

介護技術を磨く「第2回オールジャパンケアコンテスト」が16日、境港市竹内団地の夢みなどタワーであった。山陰発の全国コンテストで、新潟から鹿児島までの高齢者施設や病院で働く介護従事者70人が出場。要介護者を相手に模擬介護を披露し、専門家からのアドバイスを受けながら改善点を学んだ。

県内を中心に高齢者施設「人こうほうえん(本部・島根県のNPO法人が初設を運営する社会福祉法 境港市)」が主催。昨年、



介護技術を学ぶ全国大会の食事部門で、介助実技を披露するコンテスト出場者(手前左)

めて開き、山陰両県を介護の先進地にしようと引き継いだ。
両県からは27人が出場し、市民も大勢見学した。
コンテストは認知症、食事、入浴、排せつ、看(み)取りの5分野に分かれ、出場者が1人7分の持ち時間で介護実技を繰り広げる。審査は、施

設管理者や専門学校教員らが担当した。
食事部門では、左半身が不自由な要介護者に付き添う想定で介助。終了後は「左側に立ってあげ

るべきだ」「(しゃがんで)視線を合わせるのはいいが、ユニホームが床に付かないように」など一人ずつへ注文が出された。
初出場し、食事部門で丁寧な声掛けが評価された琴浦町の看護師・定常玲子さん(33)は「普段

「最優秀賞」入浴(内田美好(松江)・介護老人保健施設もちだの郷)▽看取り(江角政之(境港市・介護老人福祉施設)さかい幸朋苑)【優秀賞】食事(本角香織(境港市・介護老人保健施設はまかせ)▽入浴(佐々木信枝(江津市・済生会江津総合病院)▽看取り(庄川安美(境港市・グループホームひ